

2022年6月28日
SPINGLE MOVE

バッグブランド「master-piece」とのコラボレーション企画 靴・鞆の生産時に発生した残布や残革をアップサイクルした サステイナブルなスニーカーを発売

株式会社スピングルカンパニー(本社：広島県府中市、代表取締役社長：内田貴久)は、当社と同様に国内に生産拠点を持つバッグブランド「master-piece」(会社名：MSPC株式会社、本社：大阪市中央区)とコラボレーションし、両社が靴や鞆の生産時に発生した残布や残革をアップサイクルしたサステイナブルなスニーカー3品番を2022年6月29日から発売します。なお、同時に、このシューズのアップパーと同じ素材などを使用したサコッシュとバックパックの2品番も一部店舗にて発売します。



サステイナブルなスニーカー3品番とバックパック（左）、サコッシュ（右）

■商品特長

1) バッグを製造した際に発生した生地や残布をスニーカーのアップパーに採用

MSPC 株式会社（以下 MSPC）では、バッグ製造時に発生する残布や残革を再利用し、新たな製品の開発・販売をする「master-piece reyouth」プロジェクトを展開しています。当社では、同じ国内の製造メーカーとして、このアップサイクルへの取り組みに深く共感し、今回のコラボレーション企画が実現しました。

今回発売するサステイナブルなスニーカーでは、「master-piece」のバッグを製造した時の残布をアップパーの素材に採用し、さらに「SPINGLE MOVE」の残革（ヌメ革など）を部材として使用しています。

なお、「master-piece reyouth」が他社とコラボレーションするのは今回が初めてです。

●「master-piece re youth」project について

MSPC では、製造時に発生する生地やレザーの残布を再利用する「master-piece re youth」を展開しています。以前より、残布や残革は自社ファクトリー「BASE」などで再利用されてきましたが、世界的な SDGs の取り組み、「master-piece」として持続可能な製品の開発を実現するために、販路を限定して販売するラインとして誕生しました。



「SPM-MSPC01」「SPM-MSPC02」のアップーには、「master-piece」オリジナルの高密度シャンブレードの残布を採用



「SPM-MSPC03」のアップーには、「master-piece」オリジナルの 3 レイヤー構造素材の残布を採用



タンの部分には、バックパックのショルダーストラップ部分などに見られるヌメ革パーツ（「SPINGLE MOVE」の残革）を採用。

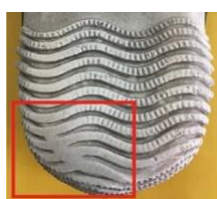


インソールの表面には。コラボレーションの証として「SPINGLE MOVE」と「master-piece re youth」のロゴが入ったヌメ革を採用。ライニングには、回収したペットボトルや繊維くずなどを原料にしてリサイクルされたポリエステル繊維「ECOPEL」を採用。

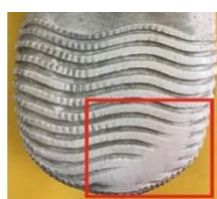
2) 「RUBEAR CNF ソール」を採用

「RUBEAR CNF ソール」は、鉄の約 1/5 の軽さでありながら鉄の約 5 倍以上の強度とされる植物由来のナノサイズ極細繊維・セルロースナノファイバーをアウトソールのゴムに練り込むことで、従来の「SPINGLE MOVE」のアウトソールと比べて摩耗性を約 40%※低減します。（※当社調べ）

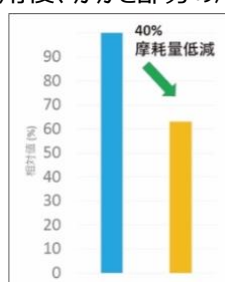
・アウトソールの摩耗性の比較（左右同時に試着し一年間使用後、かかと部分の摩耗を確認）



セルロースナノファイバー(CNF) 添加



セルロースナノファイバー(CNF) 未添加



■展開商品

1) master-piece re youth x SPINGLE MOVE 「SPM-MSPC01」



- ・バルカナイズ製法で生産 アッパー：密度シャンブレードツイルの残布
- ・カラー：カーキ サイズ：XS～XL(ユニセックス)の7サイズ
- ・メーカー希望小売価格：23,100円（消費税込）
- ・発売日：2022年6月29日

2) master-piece re youth x SPINGLE MOVE 「SPM-MSPC02」



- ・バルカナイズ製法で生産 アッパー：密度シャンブレードツイルの残布
- ・カラー：ネイビー サイズ：XS～XL(ユニセックス)の7サイズ
- ・メーカー希望小売価格：23,100円（消費税込）
- ・発売日：2022年6月29日

3) master-piece re youth x SPINGLE MOVE 「SPM-MSPC03」



- ・バルカナイズ製法で生産 アッパー：3レイヤー構造素材の残布
- ・カラー：グレーネ サイズ：XS～XL(ユニセックス)の7サイズ
- ・メーカー希望小売価格：24,200円（消費税込）
- ・発売日：2022年6月29日

4) master-piece re youth x SPINGLE MOVE 「SPB-MSPC01」 「SPB-MSPC02」



- ・アッパー：スニーカーと同じ素材
- ・カラー：カーキ、ネイビー、グレー
- ・メーカー希望小売価格：
サコッシュ「SPB-MSPC01」13,200円（消費税込）
バックパック「SPB-MSPC02」29,700円（消費税込）
- ・発売日：2022年6月29日

- ・発売する3品番と同じ素材をメインに、「SPINGLE MOVE」が使用したカンガルーレザーやヌメ革の残革を部分的に採用したサコッシュ(SPB-MSPC01)とバックパック(SPB-MSPC02)を当社の一部店舗にて販売します。
- ・なお、バッグの製造はMSPCが担当し、販売はスピングルカンパニーが担当します。

■本件に関するお問合せ先

【消費者】 スピングルカンパニー東京企画室 TEL:03-3871-2171

【報道関係者】 スピングルカンパニー東京企画室 プレス担当：滝口

携帯電話:080-8985-5316 TEL:03-3871-2171 メール: takiguchi@spingle.jp

【ご参考】

■バルカナイズ製法について

バルカナイズ製法は、靴本体と硫黄を加えたゴム底材を釜に入れ、加熱・加圧をかけて底付けを行う製法です。底がはがれにくく、靴本体の型崩れが少ないといった利点があります。一方で、生産効率の低さから、この製法を採用するメーカーは極めて少なくなっています。

SPINGLE MOVEは、その希少価値の高い製法で、手作業を惜しまず、職人の手によって1足ずつ丁寧に生産されています。



■SPINGLE COMPANY & SPINGLE MOVE について

株式会社スピングルカンパニーは、モノづくりが盛んな備後地方にある広島県府中市に本社を構えるスニーカーのメーカーです。親会社のゴム加工メーカー株式会社ニチマン（代表取締役社長：内田貴久）が1997年に設立しました。バルカナイズ製法にこだわったスニーカーブランドとして2002年1月にデビューしたSPINGLE MOVEは、今年20周年を迎えます。履き心地にこだわり、自社工場で長年培った技術と足になじむ革素材を融合させた新しい“レザーシューズ”として、「職人達の高い技術と品質を活かした、個性的かつ流行に左右されない商品」を追求しつづけています。

- ・社名：株式会社スピングルカンパニー
- ・所在地：〒726-0005 広島県府中市府中町74-1
- ・代表者：代表取締役社長 内田貴久
- ・設立：平成9年（1997年）4月
- ・事業内容：メンズ・レディスレザーシューズ生産・企画・販売
- ・販売店：SPINGLE SHOP13店舗、全国の百貨店、シューズショップ350店舗（2022年6月現在）
- ・HP URL：<https://www.spingle.jp/>

